



ボランティア・市民活動情報誌

COMVO

Communication & Voluntary

2025

10・11 月号

vol.299



特集

「助け合い・支え合い・つなぐ未来」

福祉の現場を体感し、
地域のチカラになりたい
学生・若者がここにあります

御用聞き／一般社団法人チイキスタイル

- 4 ボラ基金交付団体へ突撃取材
みんなが主役になれる寄り合いサロン
すまいるつるみ
- 6 おいでよ！地域のこどもたち
地域の応援団
スミレスマイルスペース





地域で多様な人と出会い、暮らしを支え合う心を育む学生・若者たち



福祉の現場を体感し、 地域のチカラになりたい 学生・若者がここにあります

御用聞き／一般社団法人チイキスタイル

『御用聞き』の活動が全国に拡大するなか、大阪市内を中心に活動する団体として、2022年に『一般社団法人チイキスタイル』(以下、『チイキスタイル』

思いのつなぎ合わせから
活動を立ち上げる

※昔ながらの相手の要望を聞いてまわる行為ではなく、地域のちよつとした困りごとへ御用聞きに対応する活動を指します。

紹介します。

福祉や商業、行政など多様な分野と住民のつなぎ役となりながら、暮らしの中でのちよつとした困りごとに対応する『御用聞き』が2010年に東京で始まり、現在は13の都道府県で活動が展開されています。

『一般社団法人チイキスタイル』は、会話で世の中を豊かにすること、を目的に掲げ、学生や若者の活動者とともに地域や住民の困りごとを支援しています。地域活動に関わることは、学生にとっての学びの機会となり、地域にとっては将来の担い手を得る機会となります。互いにとってプラスの効果を生み出している『学生・若者×地域』の取組みを紹介します。



家具の組み立てをしながら会話を楽しむ

が立ち上がりました。代表を務める小野聖さん(以下、小野さん)は、「特別養護老人ホームや地域包括支援センターなどで働いていた時に、地域の高齢化や助け合いの希薄化など高齢者福祉の課題を実感しました。その後、法人内で採用担当を担うことになり、学生のインターンシップなどに関わるなかで「もっと地域の現状を知れる機会があれば良いのにと、思うようになりました。また、公務員や企業など福祉業界以外の就職先を選択しても、福祉マインドをもって社会に出てほしいと考えるようになったタイミングで、学生が地域や高齢者に関わる『御用聞き』の活動に出会い、大阪市内で始める決意をしました」と、団体を設立したきっかけを話してくれました。

団体の設立当初からボランティア募

集サイトを活用し、積極的な団体周知に取り組んだ結果、現在では1000人を超える学生が活動者として登録しています。自分の住んでいる地域や通学しているエリアで活動することができるよう、学生にとって継続しやすい活動になっています。

活動を支える 二本の柱

『チキスタイル』が取り組む『御用聞き』の活動は、有償ボランティアとして生活者に寄り添う「生活支援活動」と、地域を盛り上げる「地域支援活動」の二つを柱にしています。

生活支援活動では、家の清掃や家具の移動、外出同行など、暮らしのお手伝いに係る相談が、地域包括支援センターやケアマネジャーなどから寄せられます。1回の活動時間については30分以内が多いですが、時には長時間の依頼が入ることもあります。利用料金については5分100円からとなっていますが、時間と内容によって変動します。また、出張料として500円を加算しています。けれど5分だけ、10分だけのお手伝いを頼めるサービスは少なく、地域で助け合える関係性が希薄化している今、生活のちょっとした困りごとを頼める仕組みを継続することが求



高齢者宅で蛍光灯を交換

められると思っています」と、小野さん。実際に短時間の依頼の積み重ねから、粗大ごみの運搬や庭の草刈り、引っ越しなど、作業に時間を要する困りごとの相談をうけ、解決のお手伝いにつながった事例もあると話してくれました。

二つめの柱である地域支援活動では、ふれあい喫茶のお手伝いやスマホ相談会の開催、福祉施設や商業施設等でのイベント協力など地域の方と直接関わる活動が中心です。運営のお手伝いなどのボランティア相談に対して、活動者をつなぐことで新たな担い手確保の一助になると同時に、地域と学生の顔の見える関係性を構築し、多世代交流の場となっています。また、学生にとっても地域を知り、活躍できる場があることで、活動するモチベーションの維持・向上につながっています。

小野さんは、「御用聞き」の活動において大事にしているのは信頼関係です」と、何度も口にします。活動先での会話と、相手の気持ちに寄り添うことを大事にすること。また、本人だけでなく、

相談の第一報を持ち寄った支援者や家族への活動後の報告を通して、相手の不安や抵抗を和らげることを大切にしています。

思ってもいない 社会の衝撃に触れる

「自分が所属している学部の授業で、これからビジネスを設計しプレゼンをおこなう課題がありました。課題に取り組むなかで、学内だけでビジネスを考えるのは机上の空論にしかならないと感じ、地域に出てニーズを知りたいと考えるようになりました。その時、『御用聞き』の活動をしていた同級生に声をかけてもらいました」と、桃山学院大学4年生の阿佐泰成さん(以下、阿佐さん)は「チキスタイル」に所属したきっかけを教えてくださいました。



地域の居場所でスマホ相談会を実施



交流を通して、笑顔を増やす阿佐さん

同時に、認知症の現実と直面したこと
で、関わりたくないからしない対応を知
ることができたことを教えてくれました。ま
た、それは自分と切り離せないものであ
ることに気づき、リアルを知ることの必
要性を強く実感したと話します。

実際に地域に出向き、自らの目で見
聞きた活動を「知らず知らずのうち
に福祉に触れていた」と、阿佐さんは振
り返ります。最初から福祉を意識してい
たわけではありませんが、地域の課題解
決に取り組むなかで、自然とその分野に
ふれ、やがて福祉を自分ごととして考
えるきっかけになっている『御用聞き』。1
00人を超える学生は出身や大学も異
なるため、活動以外の時間における学
生同士の交流や意見交換を通して考え
や価値観を共有することで、一人ひと
りの福祉への理解が広がっています。

『御用聞き』がめざす未来

『チイキスタイル』は、高齢者と担
手になる若者が顔を合わせ、会話を交
わすことで互いが楽しく、あたたかい
空間を世の中にひとつでも多く増やし
たいという想いを胸に、日々活動を続
けています。

学生が地域に関わる魅力について小
野さんは、資格がなくても地域に関心
をもち、生活の困りごとに寄り添う活

動をすることで、相手から感謝され、相
手の人生を垣間見る空間がある。この
活動を通じて、学校や家庭では味わえ
ない福祉のリアルを知り、成功や失敗の
体験を蓄積して社会に出ていけること
が、醍醐味であると思っています」と、話
します。

『チイキスタイル』が取り組む『御用
聞き』の活動は、日常生活におけるイン
フラのように、いつでも、どこでも、ど
なたでも、安心安全にサービスが利用でき
る世の中の実現を指針に掲げています
が、それだけでなく、学生が地域の楽し
さに触れると同時に課題に気づき、自分
たちができることを考えることで、福祉



『チイキスタイル』で活動する学生・若者たち

人材育成の要素も含まれています。ま
た、高齢者にとっては、小さな困りごと
の解決となる活動があることが、気軽に
助けを求められるきっかけにもなってい
ます。『御用聞き』の活動は、学生にと
うては福祉分野、高齢者にとっては相談に
ついてのハードルを下げた仕組みであ
り、ちよつとしたきっかけでの助け合いで
「ありがと」が言い合える仕組みだと
考えてほしい」と、小野さん。

『チイキスタイル』の活動は、単なる

支援にとどまらず、
人と人が会話を交
わし、心を通わせる
空間をつくりだして
います。今後も、地
域住民と学生が互
いに支え合い、地域
課題を解決してい
く活動から目が離
せません。



一般社団法人チイキスタイル
代表の小野聖一さん

一般社団法人チイキスタイル
TEL:0120-309-540
Eメール sonogoyo99@gmail.com
<https://lit.link/goyoukiki>
[P.13学生コラムに活動者の思いを掲載]

福祉ボランティア活動交付団体へ突撃取材

※福祉課題の解決に取り組む継続的な活動の実施を目的とした事業の支援

みんなが主役になれる寄り合いサロン

すまいるつるみ

集いの場『すまいるつるみ』は、地域の高齢者の居場所として2023年に鶴見区で立ち上がりました。「地域で暮らすひとり暮らしの高齢者が増えてい一方で、近所での井戸端会議は少なくなり、地域のつながりが薄くなっていると感じました。そこで、自分で歩いて行ける距離に活動ができ、つながれる場所があればと考えました」と、代表の米田智子さん（以下、米田さん）は話します。

『すまいるつるみ』では参加者の特技や声を取り入れて、健康麻雀や塗り絵会など、多様なサークル活動がおこな



多くのつながりと笑顔が生まれる居場所に

れています。また、看護師でもある米田さんの経験を活かし、体調の相談を受けたり、健康講座や簡単な体操など、健康づくりにも取り組んでいます。参加者は、「この場所に来ると誰かに会えて話ができるので、唯一の楽しみで生きがいになっています」と、笑顔で話してくれました。一人で参加していた人同士が意気投合し、新たなつながりが生まれているこの居場所は、地域住民にとって日常の支えや生きる活力になっています。

「来てくれた人が楽しめることはもちろん、近くに住んでいても知らなかった方同士が、この場所ですながつっていると実感できる瞬間が喜びであり、やりがいです」と、米田さんは活動の原動力について教えてくれました。今後は活動の幅を拡大させることで多世代交流も目指しながら、地域のつながりを育む居場所として『すまいるつるみ』での活動は続いていきます。

運営主体：はぴねすまいる
TEL:090-1156-7439(米田)



地域交流を生み出す ボッチャ推進の一翼を担う

さざなみボッチャクラブ

ボッチャは、年齢や障がいの有無に関わらず誰もが楽しめるユニバーサルスポーツの二種で、地域のつながりを育むきっかけとして大阪市内で広がっています。

活支援コーディネーターの働きかけから、令和7年4月に『さざなみボッチャクラブ』が誕生しました。

大阪市住之江区では、令和5年7月から区内でのボッチャ浸透を目的に、住之江区社会福祉協議会（以下、区社協）が月1回『ボッチャやるDay in さざなみ』と題した取組みを開始しました。高齢者の新たな交流が生まれたことはもちろん、継続することで会場設営やゲーム進行に参加者が主体的に関わるようになり、区社協の生

民が、運営を担うことで役割を獲得し、活躍につながっています。今後は区社協とともに区内の福祉的な活動支援を推進していくことを目標に、地域の会館をはじめ、障がい理解を目的とした福祉教育への協力、社会福祉施設のレクリエーションの場など、活動場所の展開にも期待が膨らみます。



参加者と一緒にボッチャを楽しみます

住之江区社会福祉協議会
TEL:06-6686-2234



社会全体でこどもを支える仕組み

大阪市社会福祉協議会 地域こども支援ネットワーク事業の取り組み

こどもに関する課題を「他人事」ではなく、一人ひとりが「我が事」と捉え、地域住民と社協、地域団体、民生委員・児童委員、社会福祉施設、企業・団体などが一体となって、こどもの食や学習の支援をはじめ、こどもたちが身近に集うことができる居場所づくりを推進しています。

◇活動者や応援者のネットワークづくり

●地域こども支援団体連絡会

開催日：偶数月の第3金曜日 午前10時～正午

※変更になる場合があります。

●区域のネットワークとの連携

◇企業や社会福祉施設の協力による物資提供

●こども支援団体への物資提供の調整

◇企業等の協力による、交流イベントや体験活動

企業等の協力により、様々な世代とふれあう交流イベントや、企業の強みを活かした職業体験活動などを実施し、こどもの文化的な活動や将来の夢や目標を持つことを応援しています。

◇活動拠点や活動者の拡充

●こどもの居場所づくりサポート講座

●こども支援活動に関する相談支援

◇こども支援活動の啓発や広報活動

●啓発シンポジウムの開催

●ホームページでの情報発信

ホームページは
こちらから



『地域こども支援団体連絡会』

大阪市ボランティア・市民活動センターが実施する『地域こども支援ネットワーク事業』では、こどもの居場所活動団体（以下、活動団体）や、こどもの居場所（以下、居場所）を始めたい人、こどもや居場所を応援したい企業・団体などが集まり、『地域こども支援団体連絡会』（以下、『連絡会』）を、偶数月に開催しています。

また、『連絡会』では、居場所に関する情報交換会や勉強会等を通して、こどもたちを地域の中で支える仕組みづくりや、緩やかなネットワークの形成をめざしています。

各回の内容は、活動団体をはじめとする、居場所に関する多様な団体から成る企画メンバーにより検討し、テーマを設定しています。令和7年度の第1回目では、“活動の中で大切にしていること・課題に感じていること”に焦点を当て、参加者同士で熱く話し合い、これからの活動を改めて考えました。第2回目では「SNSの効果的な活用」、第3回目には「物資や資金の調達方法」について情報交換会を開催。10月24日（金）に開催予定の第4回目では「居場所における災害発生時への備え」がテーマとなっています。

これからも『連絡会』は、活動団体が継続的に、そして安定した活動ができるよう、また、居場所に関わるひとたちの想いや悩みを共有する場としてこれからも開催します。活動団体はもちろん、居場所に関心のある人やこれから活動を始めたい人もぜひ参加してみませんか。

問合せ

大阪市ボランティア・市民活動センター 地域こども支援ネットワーク事業
TEL:06-6765-4041 Eメール kodomo@osaka-sishakyo.jp

おいでよ！地域の子どもたち

子ども食堂や学習支援など、大阪市内各地で広がる子どもの居場所づくりの取り組みをご紹介します。

地域の応援団

「スマイルマイルスペース」(城東区)

集合住宅が多く建ち並ぶ葦地区の真ん中あたりにある葦会館で、水曜日の放課後に活動しているのは、「スマイルマイルスペース」。この活動が始まったのは世間的にも子ども食堂の活動が少しずつ増え始めていた平成31年。運営メンバーでもある葦地域の民生委員や保護司、PTAのOBが集まり、なにか地域の子どもたちのためにできることはないか、と話し合った結果、「調理は難しくても、

居場所活動ならできる、というところで葦社会福祉協議会として、活動を開始しました」と、話すのは、代表の池山久子さん(以下、池山さん)。

7年間居場所活動を続けてきた『スマイルマイルスペース』ですが、今年度初めに活動の内容を変更。

「今までは、宿題を持つて来てほしいよ、と言うだけだったのですが、今年から、本格的に宿題をする居場所にしました」と、池山さん。

きっかけは「自身がいきいき活動の指導員をしていた経験からだそう。続けて、「勉強をしたくない」と言う子ども、マンツーマンで関わることで、宿題をやりきれた姿を見て、丁寧に寄り添うことの大切さを感じました。活動内容の変更に

対する子どもたちの反応にドキドキしましたが、想像以上に子どもたちは真剣に宿題に取り組む姿を見せてくれました」と、教えてくれました。

漢字も計算もがんばるぞ！



漢字も計算もがんばるぞ！



お菓子は3つまで。どれにしようかな。

きょうだいで参加した幼児も、お兄ちゃんお姉ちゃんの様子を見て運筆練習をがんばります。集中した後は、学年関係なくみんなで行いおいやつタイム。お迎えにきた保護者は、子どもを見守りながら、保護者同士でおしゃべりタイム。

「参加する子どもの学年や好きなもの、考え方などさまざまですが、一緒に過ごす時間があるから、衝突しそつになった時でも、お互いを尊重し合ったり、仲裁したりできるのだと思います。みんなが集まれる場って、成長するうえで大事なんだと気付かれました」と、



大阪産業大学附属高校ボランティア部のお姉さんとカードゲーム

話す池山さん。スタッフのみなさんは、放課後の居場所として、安全に配慮することはもちろんですが、初めて参加する子どもも安心して過ごせるように見守ります。そして「子どもだけではなく、保護者にとつてもひと息つける場にしてもらえたら」と教えてくれました。

スマイルマイルスペース

Eメール sumire_chikatsukyo@outlook.com

あたたかい未来へ



大阪芸術大学 デザイン学科 丸岡 鈴



心をひとつに、未来へつなぐ赤い羽根
赤い羽根共同募金

10月から始まる共同募金にご協力よろしくお願いします



実施時期

令和7年10月1日～令和8年3月31日



共同募金は、誰でもいつでも、どこでも、生涯参加できるボランティア活動です。皆様からのご支援は、こども食堂の運営、ひとりぐらし高齢者や災害時の支援等に活用しています。

大阪市ボランティア・市民活動センター所長
上野谷 加代子

じぶんの町を良くするしくみ

赤い羽根共同募金

赤い羽根共同募金は、戦後間もない昭和22(1947)年に市民が主体の国民たすけあい運動として誕生しました。当初は戦後復興の一助として、被災した福祉施設を中心に支援がおこなわれていましたが、現在では社会の変化に伴い、誰もが住み慣れた地域で安心して暮らすことができるよう、こどもや高齢者、障がい者などを支援する地域のさまざまな活動や社会福祉協議会が取り組む事業に役立てられています。

毎年10月1日からは全国一斉に『赤い羽根共同募金』が始まります。大阪市内の社会福祉協議会においても各区で活動するボランティアや学生などと一緒に街頭募金や広報・啓発に取り組んでいます。



令和6年度の街頭募金の様子



こんなことに活用されています



◆地域活動や居場所の支援

地域主催の敬老行事やイベントの運営など、住民の交流や社会参加ができる地域の居場所に活用されます。



◆防災に向けた取り組み

避難所の備品整理や、防災訓練の実施など、災害時の安心につながる活動を支援しています。また、大規模災害時には被災された方への義援金にも活用されます。



◆社会福祉協議会の事業

福祉啓発を目的とした広報誌の作成や、講座等の開催、ボランティア活動のサポートなど、地域の暮らしを支える活動に活用されます。

情報マーケット

Information Market

『参加してみたい!』と思ったら、
内容について聞いてみたいことがあれば、
各団体まで直接『コンボを見て』とお問い合わせください。



OCVAC のウェブサイトから
団体ホームページに簡単アクセス!

- 1 気になる情報があれば、スマホで下記QRコードをQRコードリーダーで読み取る
- 2 画面を下にスクロールして『COMVO』最新号の表紙写真をタッチ
- 3 情報マーケットページで、気になる情報掲載団体の URL をタッチ
- 4 団体ホームページにアクセスできます!



★『COMVO』のバックナンバーもご覧いただけます

④大阪マラソン2026 ボランティア募集中!

大阪マラソンボランティアセンター
<https://www.osaka-marathon.com>

10〜80代まで様々な方との出会い・交流があります!
日本最大級のマラソンボランティアにあなたの参加をお待ちしています!

日 程 2/22 (日) ※時間帯は活動内容により異なりますので、詳細はHPを参照

場 所 大阪市内コース内又は大阪城公園内など
※詳細はHP参照

人数・条件 中学生以上 (中学生は18歳以上の保護者同伴が必要)
定員になり次第、募集を終了します
※力持ちボランティアは「キン肉マン」のコラボピンバッジをお渡しします!

申込方法 TEL・HP 締切:11/30 (日)

問合せ▶ TEL/06-6614-6677

Eメール vo-osaka-marathon@bsec.jp



①第38回 どんぐりまつり ボランティア募集

城東どんぐりまつり実行委員会

自然とのふれあいを提供することも向けのお祭りで。ゲームコーナーの手伝いをしながら、おまつりを一緒に盛り上げてください。

日 程 11月3日 (月・祝) 8:30〜14:00

場 所 南関目公園 (城東区関目2-4)
地下鉄「蒲生四丁目」駅から徒歩10分
京阪「野江」駅から徒歩15分

人数・条件 高校生以上で子ども好きな人 食事あり

申込方法 TEL・FAX

問合せ▶ TEL/06-6935-8386 FAX/06-6935-8386



⑤子どもたちを笑顔に! ボランティア募集

NPO法人おおさかこどもココロネットワーク
<https://osakakids-cocolonetwork.studio.site/>

経験や特別なスキルは必要ありません。子どもたちの成長に携わりたい方、教育熱心な方、コミュニケーション能力が高い方は大歓迎!
こども食堂、学習支援だけのお手伝いでもお待ちしております!

日 程 月曜日〜金曜日 10:00〜16:00 (時間は相談可)

※1日のみでも長期でも大歓迎

場 所 ステップスクールココイロ (西区南堀江4-16-14)
地下鉄「西長堀」駅7番出口から徒歩3分
南海「汐見橋」駅から徒歩10分

人数・条件 どなたでも

申込方法 Eメール・HP

問合せ▶ TEL/06-6643-9809

Eメール info@cocoilo.jp



②機関紙発送作業のお手伝い

大阪頸髄損傷者連絡会

機関紙の発送作業を行います。内容は機関紙の仕分けや梱包、タックシール貼りなど簡単な作業です。ご都合つく時間内だけでも大丈夫ですのようしくお願いします。

日 程 11/16 (日)、12/21 (日) 各日 10:00〜12:30

場 所 ベルエキップ・オグラン 1階 (都島区中野町3-4-21)
JR「京橋」駅から徒歩13分
地下鉄「都島」駅から徒歩13分

人数・条件 どなたでも

申込方法 Eメール

問合せ▶ Eメール nekemasa43@gmail.com



⑥誰でも吹けるバリアフリー楽器「華笛」体験者募集

華笛サークル

鼻息で鳴らすユニークな小笛。指が不自由でも楽譜が読めなくても大丈夫!目の不自由な愛奏者も多いです。キュートな手のひらサイズで持ち歩きも簡単。…まずはご体験ください。

日 程 10/18 (土)、11/1 (土)・8 (土)、12/6 (土) 各日 13:00〜16:00

場 所 大阪市立大淀コミュニティセンター (大阪市北区本庄東3-8-2)
地下鉄、阪急線「天神橋筋六丁目」駅から徒歩8分
大阪シティバス「天神橋八丁目」から徒歩3分

人数・条件 どなたでも 体験無料 (楽器はお貸しします)

申込方法 TEL・Eメール

問合せ▶ TEL/090-3352-4181

Eメール kimu4120@gmail.com



③スマホサポーター募集

港区ボランティア・市民活動センター (港区社会福祉協議会)
<http://www.minatoku-shakyo.com/>

高齢者向けのスマホ講座やスマホ相談会で操作を教えるボランティアを募集します。毎月の定例会に加え、地域での活動の場も多数あります。

日 程 毎月第4水曜日 13:30〜15:30

場 所 港区在宅サービスセンターひまわり (港区社会福祉協議会)
(港区弁天2-15-1)
JR「弁天町」駅、地下鉄「弁天町」駅から徒歩10分

人数・条件 どなたでも

申込方法 電話・Eメール・来所

問合せ▶ TEL/06-6575-1212

Eメール minatokushakyo@zeus.eonet.ne.jp



⑪「不登校から始まる新しい世界」 ～当事者から経験者に成長する子どもたち～

あべの不登校児・軽度発達障がい児支援グループ「スペースゆう」
<http://freespaceu.g2.xrea.com>

よく聞く「不登校を治す」「不登校は治すもの？」心優しい不登校のこどもたちの心が満タンになるには、を愛染橋保育園の吉田正義園長と一緒に考えます。

日 程 11/15(土) 14:00～16:00

場 所 阿倍野区民センター(阿倍野区阿倍野筋4-19-118)
 地下鉄「阿倍野」駅6番出口から徒歩1分
 地下鉄「天王寺」駅から徒歩10分

人数・条件 どなたでも 定員:50人(先着順)
 参加費:無料

申込方法 TEL・Eメール

問合せ▶ TEL/090-6753-8013
 Eメール freespace_u@yahoo.co.jp

⑦★1日のみOK★駅前ゴミ拾いボランティア募集

淀川コネクトクラブ

<https://yodoconejimdosite.com/>

初心者歓迎、運動にもなる朝活と一緒に楽しく地域貢献しませんか？
 詳細はお気軽にお問い合わせください！

日 程 毎週月・火・土・日曜日 6:30～7:00

場 所 地下鉄西中島南方駅(淀川区西中島1-12-10)

人数・条件 どなたでも ※トングとゴミ袋の貸出をいたします

申込方法 Eメール

問合せ▶ Eメール k.rametoku57@gmail.com

⑫大阪市子ども自立アシスト事業フォーラム2025

(特非) 関西こども文化協会/(一社)こもれび/(特非)志塾フリースクール/
 (一社)officeドーナツワーク/大阪市福祉局生活福祉部自立支援課
<https://www.kansaikodomo.com/news/>
 スチューデント・サポート・フェイス代表の谷口仁史氏を招き「どんなこども・若者も見捨てない社会の実現に向けて～アウトリーチを中心とした実践から学ぶ～」講演会を開催します！

日 程 11/26(水) 13:00～17:00(開場 12:30)

場 所 ウェル大阪(大阪市社会福祉研修・情報センター)5階 大会議室
 (西成区出城2-5-20)
 JR「今宮」駅から徒歩約10分
 地下鉄「花園町」駅から徒歩15分

人数・条件 どなたでも(支援者向けの講座です) 定員100人(先着順)
 参加費:無料

申込方法 Eメール

問合せ▶ Eメール jiritsuassistforum@gmail.com

⑧天体観察会「土星、月、秋の星を見よう」

関西で星を学ぶ会

<https://sites.google.com/view/kansaideshoshi/>

本格的な天体望遠鏡で土星、月、秋の恒星を見ます。

日 程 11/1(土) 18:00～20:20(1班、2班、3班の入替制)
 ※時間帯別の3班制

場 所 大阪市立刈田南小学校(住吉区刈田10-1-35)
 地下鉄「あびこ」駅3番出口から南東へ徒歩10分

人数・条件 どなたでも 定員:各班50人(先着順)
 参加費:無料

申込方法 HP 締切:10/30(木)

問合せ▶ TEL/090-8121-6929
 Eメール k337yjunamg@gmail.com

⑬さとおやっしてってる?～親と暮らせないこどもの今を理解する～

クレオ大阪中央

<https://www.creo-osaka.or.jp/chuou/>

これからの里親制度には、あなたの応援が必要です。「できそうなことさがし」一緒に考えませんか? 16:00～16:45に里親相談会も開催します。

日 程 11/29(土) 14:00～16:00

場 所 クレオ大阪中央(天王寺区上汐5-6-25)
 地下鉄「四天王寺前太陽ヶ丘」駅1・2番出口から徒歩約3分

人数・条件 テーマに関心のある人 定員30人(先着順)
 参加費:無料
 ※一時保育・手話通訳あり 申込締切:11/19(水)
 一時保育 1人1回につき、1～3歳未満 800円・3歳～就学前 500円

申込方法 TEL・FAX・HP・来所 締切:11/19(水)

問合せ▶ 〒543-0002 天王寺区上汐5-6-25
 TEL/06-6770-7200 FAX/06-6770-7705

⑨御堂筋ふれあいバザー

Daigasグループ“小さな灯”運動、大阪ガスネットワーク(株)

<https://network.osakagas.co.jp/effort/index.html>

障がい者の社会参加を目的に、福祉作業所で作られた授産商品(焼き菓子やパン、雑貨など)を中心に販売します。ぜひご来場ください。

日 程 10/14(火)～17(金)、11/11(火)～14(金)
 各日11:00～15:00

場 所 大阪ガス 本社ガスビル 御堂筋沿い(中央区平野町4-1-2)
 地下鉄「淀屋橋」駅13番出口から南へ徒歩3分

人数・条件 どなたでも

申込方法 申込不要

問合せ▶ Eメール tomoshibi@osakagas.co.jp

⑭御用聞き活動報告会 VOICE10 大阪

一般社団法人チエキスタイル

<https://lit.link/goyoukiki>

地域で役立ちたい若者がここにあります! 100円家代行「御用聞き」に参加しているメンバーによる活動報告会を開催します。お気軽にお越しください。

日 程 11/22(土) 14:00～17:00

場 所 近畿社会福祉専門学校(都島区片町1-5-13)
 JR「大阪城北詰」駅から徒歩5分
 地下鉄「天満橋」駅から徒歩7分

人数・条件 どなたでも 参加費:無料

申込方法 TEL・Eメール 締切:11/20(木)

問合せ▶ TEL/090-3975-5499
 Eメール sonogoyo99@gmail.com

⑩「ファミリー・サポート・センター提供会員養成講座」受講者募集!

大阪市ファミリー・サポート・センター阿倍野支部・西成支部

<https://osaka-kosodate-plaza.jp/nishinari/family/>

地域の子育てをお手伝いしませんか? こどもの預かりや送迎で地域の子育てを応援する「ファミリー・サポート・センター提供会員」の養成講座です。

日 程 11/13(木)～12/11(木) 毎週木曜日(全5回)
 各日10:00～16:10

場 所 阿倍野市民学習センター(阿倍野区阿倍野筋3-10-1-300 あべのペルタ 3階)
 地下鉄「阿倍野」駅7番出口

人数・条件 大阪市在住の19歳以上の方で提供会員として登録する意思のある方
 定員:30人(先着順) 参加費:無料

申込方法 TEL・FAX・来所 締切:11/12(水)

問合せ▶ 〒557-0033 西成区梅南1-2-6 西成区子ども・子育てプラザ
 TEL・FAX/06-6658-4529
 〒545-0021 阿倍野区阪南町2-23-21 阿倍野区子ども・子育てプラザ
 TEL・FAX/06-6623-1775



①9 2026年度 日本郵便年賀寄付金配分事業の公募

日本郵便株式会社

<https://www.post.japanpost.jp/kifu/nenga/applications.html>

日本郵便年賀寄付金による社会貢献事業助成です。

対象分野 【一般枠】活動・一般プログラム、活動・チャレンジプログラム、施設改修、機器購入、車両購入
【特別枠】東日本大震災、令和6年能登半島地震の被災者救助・予防(復興)
※活動・施設・危機・車両の区分はありません

助成金額 上限1件あたり500万円 ※活動・チャレンジプログラムのみ50万円
※詳細はHP参照

応募方法 日本郵便Webサイトの申請入力フォームで必要事項を入力し、必要書類をアップロードした上で送信

応募締切 11/7(金)



②0 2026年度 地球環境基金 助成金

独立行政法人 環境再生保全機構

<https://www.erca.go.jp/jfge/>

地球環境基金では、国内外の民間団体(NGO・NPO)が開発途上地域または日本国内で実施する環境保全活動に対し、助成金の交付を行っています。

助成内容 1.通常助成(基礎型)
2.通常助成(発展型)
3.戦略プロジェクト(政策課題協働型)
4.戦略プロジェクト(地域協働型)
5. LOVE BLUE助成(企業連携プロジェクト)
※詳細はHP参照

助成金額 1件につき50万円~1,200万円 ※助成メニューにより異なります

申請方法 所定の「地球環境基金助成金申請システム」から提出 ※詳細はHPを参照

応募締切 11/17(月) 13:00

問合せ ▶ TEL/044-520-9505

Eメール kikin_youbou@erca.go.jp



①5 音楽とおはなし

おはなしボランティア アナシ

普通の生活から離れて、中野育子さんの歌声とピアノ独奏、中尾幸さんのストーリーテリングを楽しみましょう?

日程 12/6(土) 14:00~15:30

場所 大正区コミュニティセンター(大正区千島2-6-15)
大阪シティバス「大正区役所前」下車すぐ

人数・条件 どなたでも 定員:50人(先着順)
参加費:無料

申込方法 申込不要

問合せ ▶ TEL/080-3835-7230 (担当:福元)

Eメール m-fukumoto@gol.com



①6 大阪区民カレッジ受講生募集

NPO法人大阪区民カレッジ

<http://www.osakakumin.org/>

受講生が仲間と共に地元地域の現状や歴史、文化、伝統、福祉等について学習する地域密着の楽しい活動です。詳細はHPを参照ください。

日程 2026年4月~2027年3月 原則月曜日
年間24回を予定 各日10:00~15:00

場所 大阪市内各区民センター、区民会館 ほか

人数・条件 どなたでも 定員:44~48人/校
年間受講料:33,000円(校外学習費等別途必要)

申込方法 郵便・HP ※詳細はHP参照 締切:3/27(金)

問合せ ▶ 〒540-0006 大阪市中央区法円坂1-1-18 大阪市教育会館

TEL/06-6947-2710

Eメール kumin-college1@kumin-humin-college.com



①7 障がいを抱えた方の自助グループ

社会の中で共に生きる会あゆみ

<https://kokoronoayumi.web.fc2.com/>

障がいを抱えた方の居場所作りを行っています。対話を中心に生きづらさを語り、リカバリーを目指します。ピアサポーターの活躍の場でもありますよ!

日程 毎月第3日曜日 13:30~15:00

場所 南千里地区公民館(吹田市津雲台1-2-1 千里ニュータウンプラザ内7階)
阪急「南千里」駅から徒歩1分

人数・条件 どなたでも 参加費:無料

申込方法 申込不要

問合せ ▶ TEL/090-6754-6219

Eメール dr457738@bc4.so-net.ne.jp



①8 不登校親の会 開催

フラワーズ

<https://flowers590.jimdo.com/>

皆さんの周りに不登校の子の保護者はいませんか?

第1・3月曜日、西成区社協の他、月1回は、日曜日に区民センターでも開催。

日程 毎月第1・第3月曜日 10:00~12:00

場所 西成区社会福祉協議会(西成区岸里1-5-20 西成区合同庁舎8階)
地下鉄「岸里」駅直結
地下鉄、南海「天下茶屋」駅から徒歩5分

人数・条件 どなたでも 参加費:500円

申込方法 TEL・Eメール・HP

問合せ ▶ TEL/050-3748-8781

Eメール sm59005@yahoo.co.jp



②1 2026年度 助成団体の募集

公益財団法人 大阪コミュニティ財団

<https://osaka-community.or.jp>

当財団では、公益活動をされている非営利団体を対象に2026年度助成金申請の受付を開始しました。詳細は当財団のホームページでご確認ください。

対象団体 1年以上の活動実績を有する非営利団体(法人格の有無は問わない)

助成金額 助成事業により異なる

応募方法 HPから所定の応募用紙をダウンロードし、必要事項を記入、必要資料を添付のうえ郵送

応募締切 11/25(火) 消印有効

問合せ ▶ TEL/06-6944-6260 (担当:勝山・鯉谷)



②2 2025年度公募助成金

公益財団法人 毎日新聞大阪社会事業団

https://www.mainichi.co.jp/osaka_shakaijigyô/

国内外で福祉活動などに取り組む民間団体等を資金援助します。

助成対象 ①「公募福祉助成金」(一般枠)=国内で福祉活動に取り組む団体
②「高齢者福祉特別枠」=高齢者福祉事業に取り組む団体
③「児童福祉特別枠」=児童福祉事業に取り組む団体
④「海外難民救援金」=海外で支援活動する民間団体
⑤「シンシア基金」=身体障害者補助犬(盲導犬、介助犬、聴導犬)支援に関する活動を行う民間団体

助成金額 ①~③・⑤は1団体50万円以内、④は1団体100万円以内
(①②③は機器や設備の購入は助成対象外です)

申請方法 申込書をHPからダウンロードし、必要書類をつけて郵送
締切:11/28(金) 必着

問合せ ▶ TEL/06-6346-1180 FAX/06-6346-8681

Eメール mainichi-osj@sirius.ocn.ne.jp

NPO団体 リアルレポート

活発に市民活動に取り組むNPO団体からのメッセージをリアルタイムでお届けします。

歩くことがこども支援につながる「ORANGE WALK」

認定NPO法人日本こども支援協会

<https://npojcsa.com/>

私たち認定NPO法人日本こども支援協会は、すべてのこどもが愛情と安心の中で育つ社会を目指し、里親制度の普及や支援を通じて虐待予防に取り組んでいます。

2022年にスタートした全国チャリティイベント「ORANGE WALK」は、そうした想いを広く届けるための新しい支援のかたちです。ウォーキングアプリを使い、誰でもどこからでも参加できるこのイベントは、健康づくりと社会貢献を両立できる仕組みとして、企業や学校、地域団体にも広がり、累計参加者は約8万人にのぼりました。

また、全国のこども支援NPOと連携し、団体の枠を超えて「虐待ゼロに向けて」共に考え、協力しあうプロジェクトへと成長しています。これ

からも一歩一歩の歩みに支援の想いを込め、社会全体でこどもたちを支える未来を目指して活動を続けてまいります。



児童虐待防止推進月間の11月に開催しています

②5 2026年度 学生による次世代リーダー育成活動に対する助成

公益財団法人 電通育英会

<https://www.dentsu-ikueikai.or.jp>

『よりよい未来を創る志を共にし、多様な領域において学生が主体的に挑戦し、次世代リーダーへと成長していく活動』を電通育英会では支援します。教育、地域貢献、国際交流、災害支援、科学・テクノロジー、文化・芸術など多様なフィールドで活動される皆様を広く募集いたします。

助成対象 日本全国の大学公認団体または学生団体、NPOなどの営利を目的としない団体（法人格の有無は問わない） ※詳細はHP参照

助成金額 1団体あたり上限100万円

申請方法 所定の申込書をHPよりダウンロードし、直近の決算報告書・活動内容が分かる資料とともにHPの申込フォームにて送信 ※詳細はHP参照

応募締切 12/5(金) 17:30

問合せ▶ HP内の応募サイト「お問い合わせ」からお願いします。

②3 2026年度助成(地域文化の振興)

公益財団法人 三菱UFJ信託地域文化財団

<https://www.mut-tiikibunkazaidan.or.jp/>

地域文化の振興に資する音楽・美術・演劇・伝統芸能の各分野の活動団体に対する助成を行っております。

助成対象 (1)国内の団体・法人が日本国内で行う、地域文化振興に寄与し、文化・芸術的に優れた公演・美術展等
(2)前項の公演・美術展等は、2026年度(2026/4/1～2027/3/31)に開催もしくは会期が開始するものとする

応募資格 音楽・演劇・伝統芸能部門は、アマチュアの団体・公演に限る

助成金額 上限なし(実績として、1件あたりの助成金は20万円から70万円程度)

申請方法 HPから所定の申請書をダウンロードし、必要事項を記入、必要資料を添付のうえ郵送

応募締切 11/28(金) 消印有効

問合せ▶ TEL/03-3272-6993 FAX/03-3272-6994

②6 第7回 パイロットクラブ・チャレンジ助成金

一般社団法人 パイロットインターナショナル日本ディストリクト

<https://www.pij1951.org/>

私たちは地域社会に前向きの変化をもたらすことを使命とし、脳関連障がい者への支援に焦点をあてて活動しています。その使命に共鳴する活動にチャレンジしている人々の活動を支援します。

助成対象 共生社会を目指し、福祉向上に関わる活動実績が3年以上のボランティア団体（法人格の有無は問わない）

助成金額 総額60万円(1件あたりの上限30万円) ※対象事業の75%まで

申請方法 HPから所定の申請書をダウンロードし、必要事項を記入のうえメールで送付

応募締切 12/20(土) 必着

問合せ▶ Eメール pilot.international.japan@gmail.com

②4 2026年度ヤマト福祉財団助成金

公益財団法人 ヤマト福祉財団

<https://www.yamato-fukushi.jp/works/subsidy.html>

福祉施設・団体のお手伝いとして、障がいのある人々の給料を増額するための新規事業の立ち上げや生産性向上に必要な設備や機器を購入する資金と、障がいのある人々の福祉を推進するための事業や活動の資金を助成します。

助成対象 ①障がい者給料増額支援助成金

障がい者の給料増額に努力し取り組む事業所・施設に対し、さらに多くの給料を支払うための事業の資金として助成

②障がい者福祉助成金

給料増額にはこだわらず、障がいのある方々の幸せにつながる事業・活動に対して助成。福祉事業所に限らずボランティア団体、サークル等、幅広い活動を支援します。

助成額 ①50万円～最大500万円(30件程度)

②最大100万円(20～30件程度)

応募方法 電子申請。ヤマト福祉財団HPの電子申請システムにアクセスし入力。

応募締切 11/30(日)18:00

問合せ▶ TEL/03-3248-0691 FAX/03-3542-5165

Eメール y.zaidan@yamatofukushizaidan.or.jp



お部屋のお片付け作業中に依頼者さんとおしゃべり

50人のありがとう！から学んだ地域の絆

これから社会に飛び出していく学生。さまざまな活動や人との交流ができるボランティア活動。興味を持つきっかけや、現在の活動、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなど、若者たちのリアルな声を届けます。

学生ボランティア活動

No.53

がんばれ！

連載リレーコラム

私は病気を患った祖父がおり、

そのことがきっかけで高齢者の孤独や、高齢者の社会参加といった高齢者の抱える課題に関心をもちました。そして、高齢者課題について

授業やさまざまな人から話を聞くなかで、自身の住んでいる大阪府にも、独居や身体が不自由な高齢者が多くいることに気づき、「自分でもなにかできることはないか」という思いから御用聞き的活動に参加しました。

現在は、御用聞き的活動を始めて2年になります。これまで50人以上の高齢者の方を担当させていただき、家の掃除や片付けなどの日常の困りごとの解決に加えて、一緒に買い物やお出掛けをする外出同行を通して高齢者の方の「行きたいけど行けない」という悩みを解決してきました。実際に6か月の間、身



摂南大学 現代社会学部
廣岡 翼 (ひろおか ひとる)

プロフィール

所属団体：一般社団法人チイキスタイル
趣味：ジョギング・カラオケ・料理
学年：3回生

体の不自由な男性を担当し、その人ができない家事や片づけを行った際には「廣岡さんがいてくれてよかった」と感謝の声をいただき、私自身もやりがいや達成感とともに「御用聞きをやっていたよかった」と感じる事ができました。

最近では、御用聞きのような地域課題を解決する仕組みづくりにも関心があり、深刻化する高齢者課題の解決につながる仕組みづくりができないかを模索しています。御用聞きでの経験を活かしこれからも地域のために動いていきたいと思っています。

※所属団体の取組みは巻頭P.1～P.3に掲載

学生コラムライター大募集!!

情報誌『COMVO』では、ボランティア活動への思いを寄稿してくれる学生を募集中!!

ボランティアに興味を持ったきっかけや、いま活動していること、そこで出会った人たちや仲間とのエピソードなどを書いてみませんか?

対象 大阪市域でのボランティア活動に取り組む学生(大学生・専門学校生・高校生)

※活動分野は不問。在籍学校は市外でもかまいません。

内容 文字数500文字程度(ご本人の写真、活動中の写真もデータでご提供いただけます)

応募方法 右のフォームからお申込みください。エントリーいただいた方には折り返しご連絡いたします。

問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター
ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室
TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618 (担当:泉)

エントリーはこちらから▶



アンケートにご協力ください！

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。抽選で毎月3人に記念品をプレゼントします。

応募方法

- ①あなたの氏名、郵便番号、住所、性別、職業、年齢、電話番号、本誌入手先、読者歴をお書きください。
- ②下記の1～6の質問の回答をお書きください。

1. あなたのボランティア活動歴を教えてください。
ア なし イ 1年未満 ウ 1～4年 エ 5～9年 オ 10年以上
2. 活動歴のある人は活動内容を覚えている範囲で教えてください。
3. これまでに情報誌 COMVO を見て、ボランティア活動をしたことはありますか。
ア ある イ なし ウ まだ迷っている(その理由も教えてください)
4. 今月号で良かった記事は何ページですか？その理由も教えてください。
5. 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。
6. その他、ご意見、ご感想を記入ください。

①、②の必要事項をFAXかハガキに記入のうえ、当センターまでお送りください。
※パソコン・スマホからも回答できます。

<https://ws.formzu.net/dist/S38892286/>

(宛先)

大阪市ボランティア・市民活動センター

「読者アンケート 情報誌COMVO299号係」まで

(住所は下記参照)

※締め切り 2025(令和7)年11月10日(消印有効)

※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。

※お預かりした個人情報、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人を特定される記載は行いません。



大阪シティ信用金庫 社会貢献活動トピックス

「第13回天神天満阿波おどり2025」に協力

当金庫は、8月30日(土)、31日(日)に天神橋筋商店街などで開催された「第13回天神天満阿波おどり」に協力しました。

当金庫は、大阪府商店街振興組合連合会や各道県の大阪事務所と連携して府内商店街の「にぎわい」創出に向けた支援に取り組んでいます。同イベントにはその一環として、第1回から企画・運営に携わっており、当日は梅田支店の職員が誘導・警備などで協力しました。

当金庫はこのほかにも、商店街の空き店舗での特産品販売など、今後も商店街振興のコーディネート事業を展開し、地元大阪の発展に貢献してまいります。



誘導・警備に協力する職員

ボランティア・市民活動情報誌 「COMVO」へ広告募集!

「普段着のわたし、ステキにいいこと」をコンセプトにしたボランティア・市民活動情報誌COMVO。

大阪のボランティア・市民活動情報が満載!市民が誰でも気軽に手に入れることができるフリーペーパーに貴社の広告を掲載しませんか。

- 体裁・発行・部数
B5判 16頁(フルカラー)年6回発行 各40,000部
- 広告申し込み締切
発行日の2ヶ月前(スペースに限りがありますので、お早めに申込ください)
- 申込方法
下記まで問合せください



広告料金(税込)

掲載箇所 スペース	料金(税込)	版下サイズ(mm)
表4 1ページ	234,000円	240×170
表4 1/2ページ	127,500円	120×170
本文 1ページ	156,000円	240×170
本文 1/2ページ	85,000円	120×170
本文 1/4ページ	46,500円	60×170

- ※原稿は原寸大の完全原稿(データ)で入稿ください。それ以外は別途製版料が必要です。
- ※掲載ページの指定はできません。
- ※内容により掲載をお断りする場合があります。

企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

ふれあいネットワーク

大阪市ボランティア・市民活動センター

Osaka City Voluntary Action Center

所在地/〒543-0021大阪市天王寺区東高津町12-10大阪市立社会福祉センター1F

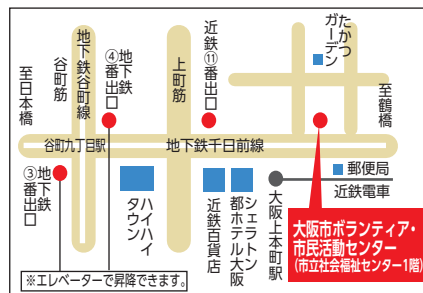
TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail ocvac@osaka-sishakyo.jp HP <https://ocvac.osaka-sishakyo.jp/>

- 開館時間:午前9時～午後7時(月～金) 午前9時～午後5時30分(土)
- 休館日:日・祝・国民の休日・年末年始 ●発行日:2025年10月15日
- 発行部数:40,000部 ●制作協力:商工印刷株式会社 ●点訳協力:NPO法人ぽこ・あ・ぽこ

掲載写真についてはすべて、撮影・掲載の許可を得たものを使用しています。

●本誌は大阪府共同募金会の助成を受けて作成しています



「COMVO」主な設置・配布場所

阪神電車(梅田駅・野田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区社会福祉協議会、大阪市役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の各区図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫内の店舗など

※大阪市ボランティア・市民活動センターでは、バックナンバーの閲覧、入手も可能です。

未来を創る、 大阪から世界へ

一人ひとりが輝く明日を



三倉 葉奈

三倉 佳奈

※写真はイメージです

信頼で地域とつながる
City 大阪シティ信用金庫

本店 〒541-0041 大阪府中央区北浜2-5-4 TEL(06)6201-2881(代表)

24区ボランティア・市民活動センター一覧

ボランティア活動に関するご相談をお気軽にお寄せください。

名 称	所 在 地	電話(06)	FAX(06)
北区ボランティア・市民活動センター	北区神山町15-11 いきいきネット	6313-5566	6313-2921
都島区ボランティア・市民活動センター	都島区都島本通3-12-31 ふれあいセンター都島	6929-9500	6929-9504
福島区ボランティア・市民活動センター	福島区海老江6-2-22 あいあいセンター	6454-4553	6454-6331
此花区ボランティア・市民活動センター	此花区伝法3-2-27 此花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中央区ボランティア・市民活動センター	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西区ボランティア・市民活動センター	西区新町4-5-14 にしながほり	6539-8075	6539-8073
港区ボランティア・市民活動センター	港区弁天2-15-1 ひまわり	6575-1212	6575-1025
大正区ボランティア・市民活動センター	大正区小林西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0687
天王寺区ボランティア・市民活動センター	天王寺区六万休町5-26 ゆうあい	6774-3377	6774-3399
浪速区ボランティア・市民活動センター	浪速区難波中3-8-8 浪速区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西淀川区ボランティア・市民活動センター	西淀川区千舟2-7-7 ふくふく	6478-2941	6478-2945
淀川区ボランティア・市民活動センター	淀川区三国本町2-14-3 やすらぎ	6394-2900	6394-2978
東淀川区ボランティア・市民活動センター	東淀川区菅原4-4-37 ほほえみ	6370-1630	6370-7330
東成区ボランティア・市民活動センター	東成区太今里南3-11-2 ひがしなり	6977-6336	6977-6339
生野区ボランティア・市民活動センター	生野区勝山北3-13-20 おかちやま	6712-3101	6712-3001
旭区ボランティア・市民活動センター	旭区高殿6-16-1 あさひあったかセンター	6957-2200	6957-7282
城東区ボランティア・市民活動センター	城東区中央2-11-16 ゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴見区ボランティア・市民活動センター	鶴見区諸口5-浜6-12 鶴見区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
あべのボランティア活動センター	阿倍野区帝塚山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6628-3434	6628-9393
住之江区ボランティア・市民活動センター	住之江区御崎4-6-10 さざなみ	6686-2234	6686-0400
住吉区ボランティア・市民活動センター	住吉区浅香1-8-47	6607-8181	6692-8813
東住吉区ボランティア・市民活動センター	東住吉区田辺2-10-18 さわやかセンター	6628-2020	6622-8973
平野区ボランティア・市民活動センター	平野区平野東2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西成区ボランティア・市民活動センター	西成区岸里1-5-20 はぎのさと	6656-0080	6656-0668